



いづみざき

平成25年
5月1日
発行

No.16

議会だより



輝く未来を子ども達へ

目次

2~4ページ… 議会報告 10~11ページ… 議会インフォメーション

5~9ページ… 一般質問 12ページ…… 活動報告・編集後記

(表紙：泉崎第二小学校 一年生)

議案第24号	平成24年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第25号	平成24年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第26号	平成25年度泉崎村一般会計予算	可決
議案第27号	平成25年度泉崎村国民健康保険特別会計予算	可決
議案第28号	平成25年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第29号	平成25年度泉崎村介護保険特別会計予算	可決
議案第30号	平成25年度泉崎村介護老人保健施設特別会計予算	可決
議案第31号	平成25年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計予算	可決
議案第32号	平成25年度泉崎村水道事業会計予算	可決
議案第33号	平成25年度泉崎村工業用地造成事業会計予算	可決
議案第34号	平成25年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算	可決
議案第35号	泉崎村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 住所 泉崎村大字関和久 氏名 穂積 貞子	同意
発議第1号	福島県最低賃金に引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	可決
発議第2号	地方財源の確保を求める意見書の提出について	可決
発議第3号	東京電力福島第一原子力発電所事故に関する要望書の提出について 本村は、汚染状況重点調査地域の指定を受けて除染実施計画を策定し、早期除染に着手して様々な対策を講じながら、子ども達の健康を最優先に守り、村民の不安の解消を図るとともに原発事故以前の泉崎村の生活環境を取り戻すことに全力を傾注しているが、今後も住宅地、農地、山林の放射性物質の除染に取組んでいかなければならない。このような状況を東京電力（株）は事故原因者として泉崎村の地域現状を直視して認識を深め、地域間格差のない対応を求めるものである。（一部抜粋）	可決

◎陳情書

- ・福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について
◇ 日本労働組合総連合会福島県連合会白河連合会 議長
- ・地方財源の確保を求める意見書提出の陳情について
◇ 日本労働組合総連合会福島県連合会白河連合会 議長

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

*会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 2,109件（月／59.4件） ◎会議録 1,879件（月／56.3件）

平成25年第1回3月定期会報告

会期：平成25年3月5日(火)
～3月14日(木)
議案等：議案35件、発議3件
一般質問：3月12日(火) 5名
陳情書：2件



議案番号	提出議案	可否
議案第1号	泉崎村税条例の一部を改正する条例	可決
議案第2号	矢吹町、泉崎村、中島村及び白河市火葬場協議会を設ける地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	可決
議案第3号	泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例	可決
議案第4号	泉崎村企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第5号	泉崎村村道の構造の技術的基準を定める条例	可決
議案第6号	泉崎村村道に設ける道路標識の寸法を定める条例	可決
議案第7号	泉崎村移動円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	可決
議案第8号	泉崎村営住宅の整備基準を定める条例	可決
議案第9号	泉崎村都市公園条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	泉崎村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決
議案第11号	泉崎村営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決
議案第12号	泉崎村水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決
議案第13号	泉崎村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	可決
議案第14号	泉崎村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	可決
議案第15号	泉崎村新型インフルエンザ等対策本部条例	可決
議案第16号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第17号	泉崎村立泉崎幼稚園条例の一部を改正する条例	可決
議案第18号	平成24年度泉崎村一般会計補正予算（第6号）	可決
議案第19号	平成24年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第20号	平成24年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第21号	平成24年度泉崎村国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第22号	平成24年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第23号	平成24年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算（第1号）	可決

般質問



一般質問

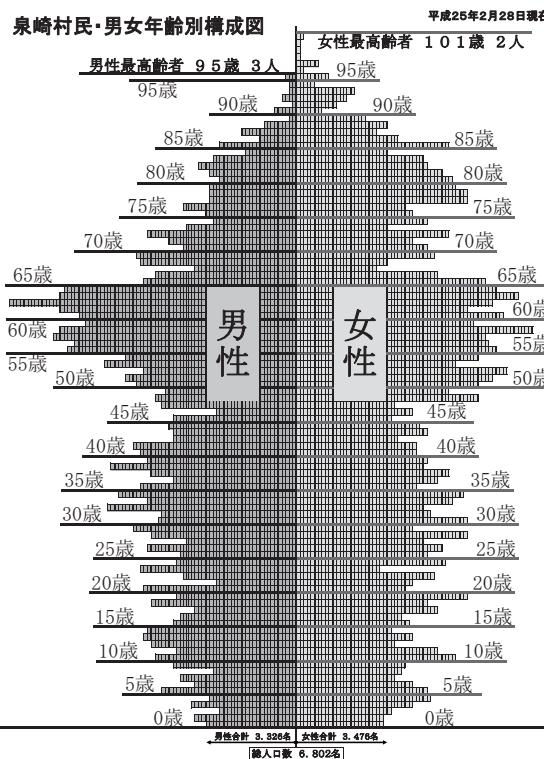
鈴木盛利
議員

一、防災無線につ

三、村人口の年齢構成について

鈴木 24年の検診後、再検、治療された方が多かったようと思われた、22年、23年の比較、それと1月31日締め切りの日帰り人間ドック

	胃 癌	肺 癌	大腸癌	子宮癌	乳 癌
H22年度	80(59)	8(7)	28(16)	2(1)	13(13)
受 診 率	73.8%	87.5%	57.1%	50.0%	100%
H23年度	76(65)	12(9)	21(18)	2(2)	12(11)
受 診 率	85.5%	75.0%	85.7%	100%	91.7%
H24年度	62(53)	19(15)	27(13)	4(3)	5(4)
受 診 率	85.5%	78.9%	48.1%	75.0%	80.0%



25年度から村では、集団検診における癌検診等の個人負担について無料で実施する事とし、村民のさらなる健康管理を図つてゆく考え方であります。

◎ 防災無線について

総務課長 お知らせ記事
掲載後の申し込みが7件あり、24年度現在で配布件数は8件、他に2件の希望世帯があります。また現在配布している受信機は、アナログ、デジタル両波対応しております。

は保健福祉センターに置く
工事で3月14日完成の予定
です。

鈴木 24年の検診後、再検、治療された方が多かったようと思われた、22年、23年の比較、それと1月31日締め切りの日帰り人間ドック

ク助成制度の希望者数、この制度はいつから開始され近年の受診者数を伺いたい。のとおりです。

	大腸癌	子宮癌	乳 癌
28(16)	2(1)	13(1)	
57.1%	50.0%	100%	
21(18)	2(2)	12(1)	
85.7%	100%	91.7%	
27(13)	4(3)	5(4)	
48.1%	75.0%	80.0%	

2年度	8
診率	7
3年度	7
診率	8
4年度	6
診率	8

飛知和 村長選出馬について。村長が行政を引き継ぎ3年半、今年は村長選の年であります。2年前には大震災、原発事故、想定外の出来事の中、村最大の懸案事項の財政再建は残すところ3億円になり、平成25年度完済見込みになります。村長は選挙戦を通し幾つかの公約を掲げました。情報公開、教育レベルの向上、行政改革を主張され、公約達成度を伺いたい。

村長 一期目の任期、無我夢中でやってきました。就任して、一年後に病気になり、村民、関係者の方々にお詫びを申し上げます。今は体調は良いので安心しております。2年前の大震災、大変な状況の中で、4つの公約を進めて参りました。財政再建、機構改革も含めて、19億7千万円残の解消したい。その為の公約の3割カット、給与カットも含めて、25年度の上半期で返済できればと思っています。

機構改革の問題、職員の採用を控え、また風通しの良い情報公開の問題として、議会後に年4回、10地区で座談会を各支部で行い、また議会のインターネットで

情報公開をしました。教育レベルの向上、小さいながらも図書館を開設、また学力向上、進学率のアップを考え、村独自に予算を確保して、講師をつけて充実、レベルアップを図る。また地産地消も四年間で確実に特に学校給食に。しかし原発放射能の問題で控えているが、万全を期してやりたいと思っている。

飛知和 答弁をお聞きしましたが、まだ一期では達成しきれない思いはあるのでしょうか。

村長 大震災の後始末、特に復旧の問題は目鼻がつきましたが、放射能除染は24年度にスタートしたばかりで責任はまっとうしている。学力向上、地産地消、機構改革の問題、まだまだ村民の皆さんが満足を得ているとは思っていない。四年間がせまっているので、4月中に決めたい。

飛知和 一期目、大震災、借金返済と大変な4年間、真面目にとりくむ姿勢にはさわしい方だと強く感じました。引き続き久保木村長

に村づくりをお願い致します。
飛知和 関和久木ノ内前歩道について。私は平成3年度から何回かお願いした経緯があります。先行きの見通し、計画はないのか。
建設水道課長 歩道要望について県は来年度着手したい。現時点では山寺集落に入る入口までの区間から。
飛知和 高齢化対策について。 村内全体の高齢化も今國同様、年々増加し、65歳以上、1609人、24%台に達しております。この中でも、老人夫婦、一人暮らしの村側での対策について。
保健福祉課長 村側では、高齢化対策として、週に二回弁当を配達、日用品の調達や家の周りの手入れ、軽度生活支援事業、社会福祉協議会において老人の安否の確認、希望者に乳酸飲料を週一回。その度、健康確認を行い、民生委員会に協力して頂き、一人暮らしの確認、今後はブザーを押すことににより24時間体制で看護師が通報に応じて行う。また緊急通報システムについて、設置費用は個人負担無料にする。

村長 天王台の販売に対し、開発でありますか事業展開を村長に伺いたい。

飛知和 ふれあい号が週1回位の買い物ができるのか。

生涯学習課主幹 利用状況は1日平均8人なので、今後高齢化対策の一環として、何らか考えていただきたい。

村長 効率的な事を考え、サービスは可能かと考えますので、実現できるよう真剣に考えていただきたい。

飛知和 市町村の職員の退職手当支給水準の引き下げについて、国家公務員並みの引き下げなのか。

総務課長 県は国に準じた支給水準の段階的に引き下げを平成25年4月1日から実施する。

飛知和 どの程度の金額が引き下がるのか。

総務課長 最終的には約400万からの引き下げになります。

(7)議会だより
平成25年5月1日

議会だより(6)

一般質問

白石正雄議員

二、除雪体制の整備について

三 地域の元気職「時交付金」の活用について

放射能除染に対する質問について、今後の取り組みについて、ホールボディーカウンター設置進捗について、「ふくしま産業復興企業立地補助金」について、第5次泉崎総合振興計画の策定について



一般質問

廣瀨英一 議員

一、村除染事業の

二、政策として掲げた公約について伺う 進捗状況について伺う



二、政策として掲

また、当初設計以上の除
去物の増加や仮置き場の造
成工事などを踏まえまして、
契約工期を25年6月30日ま
で延長する変更契約を2月
22日付けで締結しております。
廣瀬 工程表にのっとれば
6月30日に終わるということ
とですか、それと25年度の
発注は、それ以降になるの
か。

時間が頂かないものは随分あると思います。今まで財政再建を最優先に考えてきましたが、教育の問題、福祉の問題、最低限やらなければならないことは、色々な施策をしてきましたが、まだまだ時間を要するところでございます。

の事を計画を立ててやらなければならぬだらうと田いいます。廣瀬　公約の第一番目に財政再建を掲げていたと思いまが、県との約束の期間は守れなかつたけれど、村長任期4年の間では、25年度に完済するということであれば公約の達成となるかと思います。その中で借金返済の公約達成後の、例え

い部分があるかとは思いますが、飛知和議員からも出たように二期目に出来馬してほしいです。完済後の後始末も大事です。再度申し上げます。二期目に出馬していただいて、後始末も、中長期的な展望も含めて久保木村長の手で進めてほしいのです。是非、再出馬していただきたいという要望をしまして質問を終わります。

廣瀬 除染事業の進捗状況について伺う。

除染対策室主幹 3月に入りまして、気候が安定しており順調に作業が進んでおりますので6月30日には竣工出来るものと考えております。

を待たなければ出来ません。体制作りは急がなければならないとの思いで、新採用での補充はしておりません。実際これから歪みがくるだ

ば村職員、村三役、村議員の給料カットの部分をどうするか、現時点の考え方でいいのでお聞かせ願います。

白石 3月11日に東日本大震災の慰靈式典が各地で行われた。泉崎村でも平成23年8月に福島県が発表した資料で、全壊46軒、半壊252軒、一部損壊507軒の被害が出ている。大震災後二年が経過し、二重ローンを抱えることになるために新築やリホームができない村民が多い。こうした方々の生活再建をどう援助するのか。除染以上に力を入れて政策展開をしなければならなかつたのではないか。

村長 これから立て直しをするための政策の展開は、今の最重要課題だと思ってる。二重ローンの問題等々これは国の政策の問題、末端の行政がどう手助けできるのか門戸をしっかりと開けて、精一杯やらせていただく。こうした問題を回避するわけにはいかないという思いを持っている。

白石 本年1月14日の豪雪は首都圏を含めて全国的に打撃を与えた。普段雪の少ない地域における、大量の降雪は住民の通学や通勤、あるいは日常業務に大きな困難をもたらすことになつた。豪雪地帯で取り組まね

ている経験に学び、行政が支援を行いながら自治会や集落、営農組合、農業者やPTAあるいは消防団などと連携し除雪体制を整えて行く必要があるのでないか。

行政区長・自治組合長を招集し検討会を開催する。平成25年度実施予定の原・桙内地区、北平山・八雲神社内の村民より土地提供の申し出がある。現在、土地調査を実施している。

白石 ホールボディカウントー設置要望の一般質問を何度かしてきた。具体化の検討が行われているようだが、進捗状況を伺いたい。

また、平成22年度の厚生労働省調査によると福島県の医師数は3千705人。人口10万人あたりの医師数で比較すると、全国41番目で182.6人。全国1位は京都府の286.2人、全国平均219人にするためには福島県で740人の医師確保が必要だった。その後、大震災、原発事故が発生しさらに医師数は減少している。医師不足は深刻、産科や救急医療体制も地域の要求に答えられない状況が出てきておりどう対応されるのか。

保健福祉課長 ホールボディカウンターは日本赤十字社から寄贈を受け、白河厚生病院に設置する。西白河地

方市町村会の共同運営で5月中旬には検査開始ができるのではないかと見ている。泉崎村民は10月に検査日数が割り当てられ、14日間で700人を予定している。検査費用は無料。

県南地方の医療問題では白河地方で一般病床のある病院は年々減少、現在6病院。第二次救急医療機関は平成20年の7病院から4病院に減少。白河市・西白河郡の医師数も平成20年の184名から175名に9名減少している。医師不足は救急搬送にも大きな影響を与えている。広域圏の救急搬送件数は平成19年が4千498件、平成24年が5千486件と122%増加しているが、医師数と救急医療機関の減少により急病患者・重症患者の受け入れ率が下がり、郡山などほかの地域に搬送される状況となっている。

医師も高齢化のため白河地方の地域医療が後退する懸念があり、西白河市町村委会で医師確保対策や産科対策をすすめている。

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、多年にわたり地方自治の振興発展に貢献された功績によるものです。泉崎村議会からは、5名の方々が表彰を受けました。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●全国町村議会議長会表彰

3月議会初日、開

会前に表彰状が伝達されました。白石正雄議員が町村議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

●常任委員会報告

3月5日（火）

3月議会初日に、各常任委員会付託された陳情書についてそれぞれ常任委員会が開催され、審議されました。

○福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について：採択 ○地方財源の確保を求める意見書の提出の陳情について：採択
○経済文教常任委員会
○総務厚生常任委員会



●第10回 放射能対策特別委員会

3月5日（火）

3月議会初日、第10回放射能対策特別委員会を開催しました。24年12月5日に東京電力が公表した内容には未だに地域間格差が存在し、また一方的な精神的損害賠償の打ち切りは現状に向かい合った誠意ある対応ではないと判断し、今後も協議していくこととなりました。

3月11日（月） 泉崎第二小・6年生
社会科授業の一環で、「議会の学習」に議長が教壇に立ち、6年生にむけて授業を行いました。子ども達からは、議会議員の仕事の内容についてなど質問や今日の学習で学んだことなどの発表もあり、村の財政や現状、議会について学んでもらうとても良い機会となりました。



●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰されたものであります。おめでとうございます。

おめでとうございます。

小林 勝衛議員
飛知和良子議員
星 一議員
鈴木 清美議員
中野目正治議員

●東西白河地方町村議会議員研修会

1月28日（月）中島村学習センター

西白河郡、東白川郡の議長会合同で「2013年の政局展望 安倍政権の課題と参議院情勢分析」をテーマに、政治ジャーナリスト泉宏氏の講演が行われました。昨年12月に発足した安倍政権の現状と課題、今後7月に行われる参議院選挙の動向など、最前線の政治記者として20年以上の現場取材の経験から政局の動きなどを分析して講演されました。



また、研修会の席上、西白河地方町村議長会（会長 中野目正治）より、自治功労者の表彰が行われました。議会議員として、永年にわたり地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により表彰された

議会活動報

編集後記

[1月]

21日	18日	17日	16日	15日	13日	12日	8日	6日	4日	22日	26日	24日	22日
合同会議・要望活動・東京都(～22日)	福島原町村議会議長会理事・監事	東西白河地方議会議長懇談会	泉崎村学校管理職合同新年会	峠寿会新年会	根本絢様百歳高齢者知事賀寿贈呈式	平成25年泉崎村成人式	市町村長並びに市町村議會議長	いちょうの会新年会	年末年始知事懇談会	整備組合議会定例会	第4回白河地方広域市町村圏	例月出納検査	八雲会「花いっぱいコンクール 入賞祝賀会」
						とうやんぼう		平成25年泉崎村消防団出初式					泉崎村農業委員会総会
													泉崎村交通安全協会新年会
													東西白河地方町村議会議員研修会

[2月]

14日	12日	5日	1日	27日	26日	25日	20日	1日	12日	30日	28日	25日	22日

平成25年3月定例会終日の3月14日に、平成25年度一般会計予算81億5千9百万円（前年比5.2%増）の大型予算を審議・決定いたしました。この一般会計予算の中には住民の福祉向上にかかる事業はもとより、村民の皆様が安心して暮らせる環境を取り戻す為の除染事業費約50億円が計上されております。議会といたしても、住宅の除染、仮置場の設置等、地域住民の皆様のご意見を賜り、早期に、そして確実にされるよう努めてまいります。なお一層のご理解とご協力ををお願いいたします。

編集委員会
委員長 鈴木 盛利
副委員長 飛知和良子
委員 岡部 清美
小林 勝衛
議長 中野目正治
編集・発行責任者